

# Road Hazard Condition Monitoring System

## ● 狙い

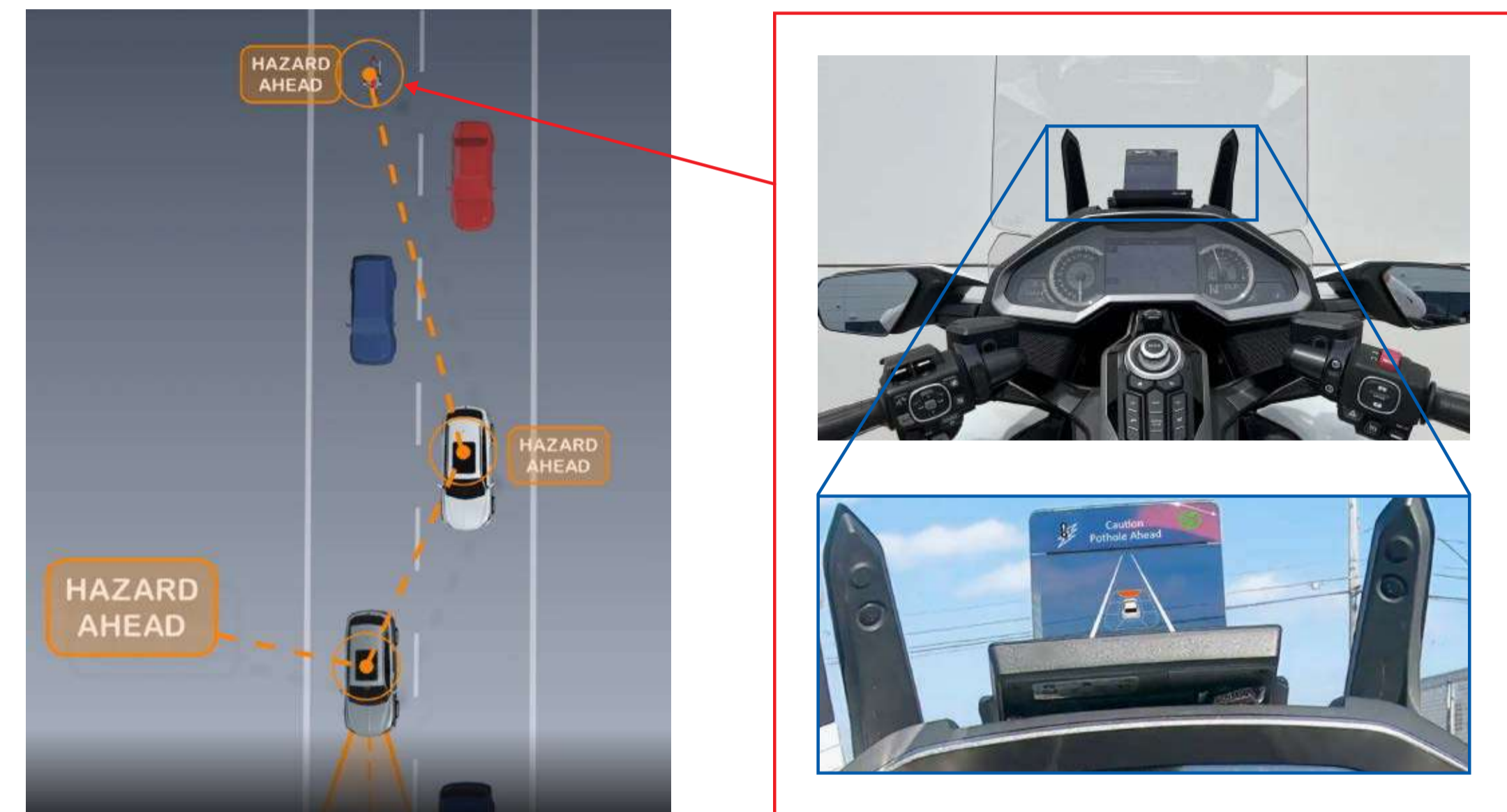
プローブカーからのインシデントデータを該当箇所通過前に活用することで安全性を高め、さらにその周囲の2輪車などに配信することで2輪4輪トータルの安全性向上を目指す

## ● 技術内容

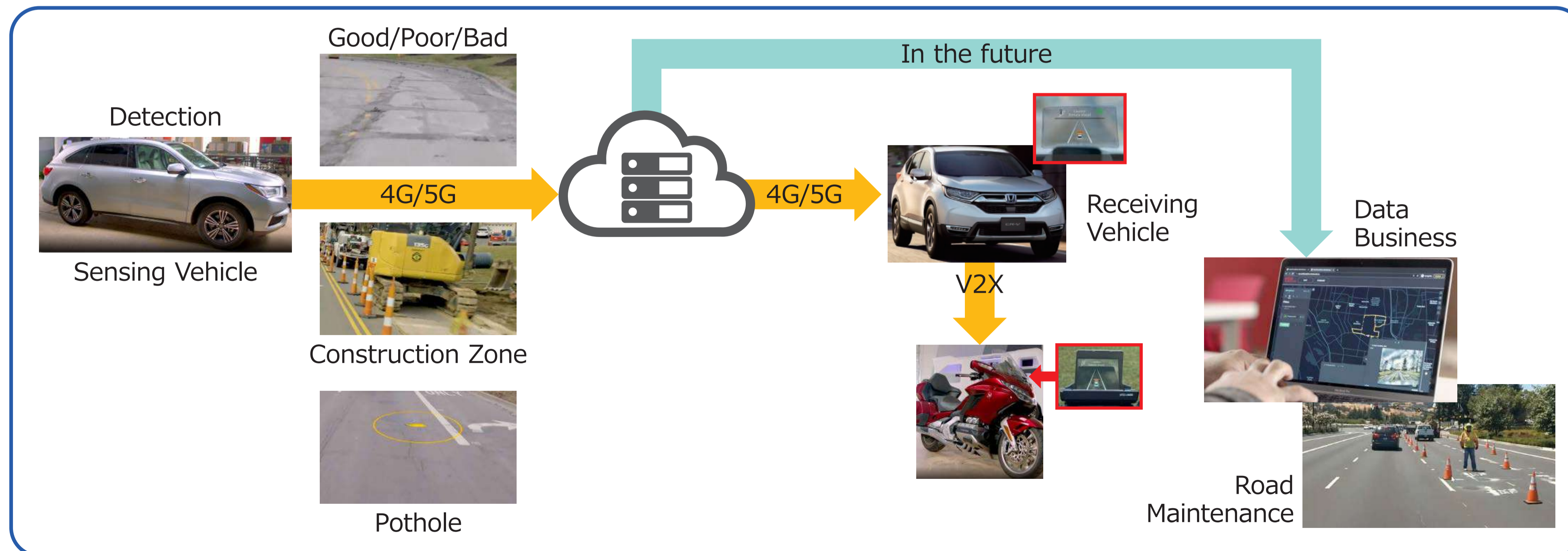
- ・ インシデント情報の検出／認識；
  1. 危険状況（ポットホール，動物，悪天候）
  2. 車線状態
  3. 工事区間
- ・ IoT
  1. 4G/5G：車両 / サーバー間でのインシデントデータの送受信
  2. V2X：周辺の車両への情報転送

## ● 技術の特徴

- ・ 周辺2輪車などへの情報共有を図ることができる
- ・ 迅速な道路環境の保全のために道路管理者が活用できる
- ・ プローブデータを活用する新ビジネスへの展開の可能性あり



V2X 技術による2輪への情報共有



With  
 総務省  
Ministry of Internal Affairs and Communications